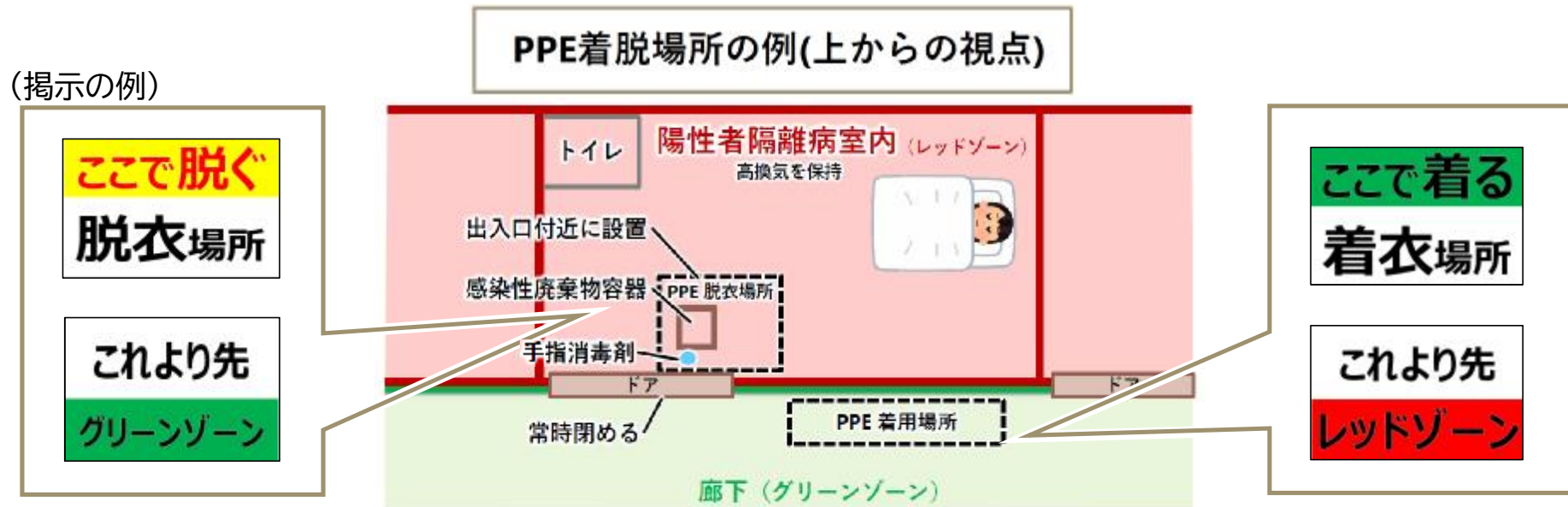


7

个人防护具を着る場所・脱ぐ場所は同じところ？

➡ 着る場所はグリーンゾーン、脱ぐ場所はレッドゾーン！



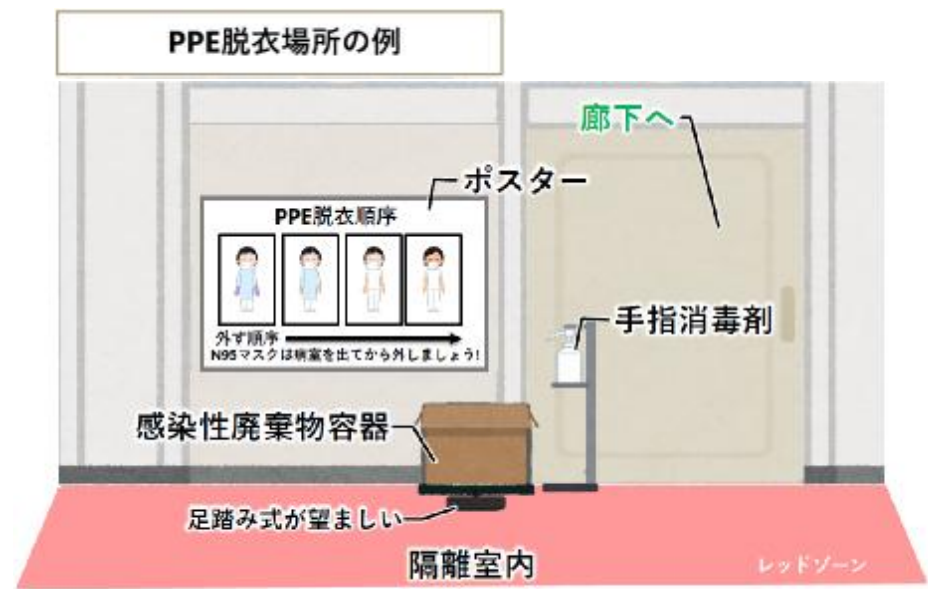
* 出典: 東北大学大学院医学系研究科総合感染症学分野

- 着脱を同じ場所にすると、着用する場所に置いている新しい个人防护具が汚染される恐れがあるため、グリーンゾーンで着て、レッドゾーンで脱ぎましょう。
- 誰がみても分かるように、上の(掲示の例)のような掲示物を貼るのもオススメです。

8

個人防護具の着脱は、順番なんて関係ないよね？

➡ 脱ぐときがもっとも危険です。脱衣手順を守りましょう。



*出典:東北大学大学院医学系研究科総合感染症学分野

※フェイスシールドをエタノールクロス等で消毒して再使用する場合は、消毒後にグリーンゾーンで保管する。

実例の事例に基づき本研究において作成

個人防護具は、着るのも脱ぐのも順番があります。
特に、脱ぐ時の順番は大切です。
着脱場には、**個人防護具の着脱順を貼ったり、姿見を置くのがオススメです。**

消毒も忘れずに！



©2014 大阪府もずやん

個人防護具 (PPE) の着脱

動画でチェック! →



- 必要な個人防護具
- 長袖ガウン
 - マスク
 - キャップ
 - フェイスシールド等*
 - 手袋

- CHECK1** 手袋は、着けるときは最後に、脱ぐときは最初に外します
- CHECK2** フェイスシールドやゴーグル等を再利用することがあります。再利用する場合は、新型コロナウイルスに効果のある消毒薬で全体を消毒してから使用しましょう

*フェイスシールド等とは、フェイスシールド、ゴーグル又はアイシールドのいずれかです。

●個人防護具の脱ぎ方 —首と腰のひもが、簡単にちぎれるタイプのプラスチックガウンの場合



1. 手袋を脱ぐ

手袋の脱ぎ方

- ① 手首部分の外側
- ② 手袋を裏返すように脱いでいきます
- ③ 脱いだ手袋は反対側の手に握り
- ④ 手袋裏面に触れないよう、手首の内側から握り込みます
- ⑤ 汚した手袋を握り込み
- ⑥ 所定の場所にて廃棄します

2. 手指消毒

3. 長袖ガウンを脱ぐ ※ガウンの表面に触れないようにする!

- ① 首の部分を持って引きちぎり、肩から脱ぐ
- ② 裏の内側を持ち脱ぎを高く
- ③ 腰ひもを引きちぎる
- ④ 内側が表になるようにまとめ廃棄

4. 手指消毒

5. フェイスシールドを外す

- ① 後頭部のゴムの部分を持ち頭から外し廃棄

6. キャップを外す

- ① 内側に手を入れ、後頭部から外し廃棄

7. マスクを外す

- ① ゴムの部分を持ち頭から外し廃棄

8. 手指消毒



●個人防護具の脱ぎ方 —首と腰のひもが、ちぎれないタイプの不織布ガウンの場合



1. 手袋を脱ぐ

手袋の脱ぎ方 参照

2. 手指消毒

3. 長袖ガウンを脱ぐ ※ガウンの表面に触れないようにする!

- ① 首の後ろのひもをほどく
- ② そのままひもの部分を持って、肩から脱ぐ
- ③ 裏の内側を持ち脱ぐ
- ④ 腰ひもをほどく
- ⑤ 内側が表になるようにまとめ廃棄

4. 手指消毒

5. フェイスシールドを外す

6. キャップを外す

7. マスクを外す

CHECK1 5~7では表面にふれないように注意して外します

8. 手指消毒

POINT!

- 個人防護具は、脱衣時にウイルスに触れないよう正しい脱ぎ方と順番を守りましょう。可能ならば二人一組で、お互いに確認しあいながら行いましょう。
- 脱いで“汚染している面に手が触れた”と感じた時は、あわてず、その都度手指消毒をします。一つの個人防護具を脱ぐたびに手指消毒をする方法もあります。

*出典:大阪府「社会福祉施設等向け新型コロナウイルス感染症対応早わかりブック」

9

濃厚接触者は陰性の人と同じ扱いでいいの？

➡ 検査で陰性であっても、濃厚接触者＝感染疑い者！



陽性者より、濃厚接触者のほうが
注意が必要です！

- 個人防護具を着用せずに濃厚接触者の対応を行った場合、濃厚接触者が発症したときに、他に感染が広がる恐れがあります。
濃厚接触者＝感染疑い者として、個人防護具を着用しましょう。
- 陽性者→陽性者の順に処置をする場合・・・手袋のみ交換(個人防護具の交換は不要)
濃厚接触者→濃厚接触者の順に処置をする場合・・・個人防護具を交換する。

10 サージカルマスクとN95マスクは2重に着けた方がいい？

➡ サージカルマスクとN95マスクを重ねる必要はありません！



マスクの2重使用



基本はサージカルマスクで対応し、エアロゾルが発生しやすい状況 では
N95マスクを着用しましょう。

- ・激しい咳症状・気道吸引・誘発採痰・心肺蘇生
- ・嚥下障害のある方の食事介助や口腔ケア など



©2014 大阪府もずやん

N95マスクを着用する際は、きちんとフィットしているかを確認するために

ユーザーシールチェックを行きましょう！



①両手でマスクを覆い、息を吸ったり吐いたりします。

②空気の漏れをチェックします。



④チェックを繰り返します。



ワンポイント!!

ノーズワイヤが鋭角になると、頂点に隙間ができてしまうので注意！

③空気が漏れている場合は、ゴムバンドや鼻当てを調整し、密着の良い位置にマスクを合わせます。



N95マスクは繊維の静電気で微粒子を捕集するので、アルコール等で消毒しないでください。

* 出典：スリーエムジャパン株式会社ホームページ「N95マスクの適切な装着のために」

11 レッドゾーンに持ち込んでいいものは何？

➡ 何も持って入らない&持ち出さないことが理想的です！

レッドゾーン内で
携帯電話を使用し、
そのままグリーン
ゾーンに持ち帰る



レッドゾーン内で
ガウンの内側を触る



- レッドゾーン内にあるものは汚染されているという認識をもって対応しましょう。
- 筆記用具や食器のトレー、その他対応に必要なものは、レッドゾーンの中に置いて“その人専用”にしたり、食器は使い捨ての容器を活用するなどがオススメです。
- また、携帯電話をレッドゾーンに持ち込み、電話が鳴って思わずとってしまい、汚染されたままグリーンゾーンに持ち帰ることがよくあるため、なるべくグリーンゾーンに置いておきましょう。

